



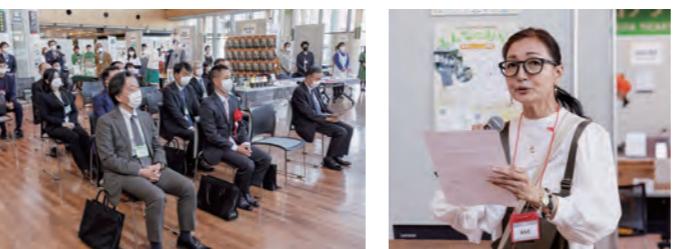
# あきた起業家交流フェスタ2022

10月26日(水) 秋田拠点センターALVEきらめき広場を会場に今年で7回目となる「あきた起業家交流フェスタ2022」が開催された。「起業家展示会」「先輩起業家表彰」の2部構成で行われ、県内に拠点を構える起業家や起業を支援する関係機関が一堂に会した。当センターの妹尾明理事長は、開催にあたり「起業家同士の輪が広がることで、事業の発展と新ビジネスの誕生につなげ、県内に広く創業・起業といった意識が醸成されることを期待する」と参加者へ述べた。



## 創業・起業家同士の交流とPRの場 起業家展示会

県内を拠点に活動する創業・起業家の人脈づくりや情報交換を目的とする「起業家展示会」には起業家30者、特別ブース2者(学生ブース、相談ブース)が出展。食品や雑貨、サービス業、ITなど、各社がブースで事業をPR。出展者によるプレゼンタイムなども設けられ、出展者同士や来場者の交流が活発に行われた。



特別ブース:国際教養大の学生の皆さん

## 参加者の声

### 菓 くらふと

莊司 優子 さん

「プラチョコ」という細工用チョコレートを使い、ケーキに載せる人形や花などをオーダーメイドしています。ウェディングや記念日など、様々な用途に活用いただけます。

私はこれまで、20年ほどパティシエをしてきたのですが、より得意としている細工の技術を生かしてお客様にもっと楽しんでもらいたいという思いから起業を目指し、現在準備中です。このフェスタの出展を通じて、一步先ゆく先輩たちから起業の心得を学び、エネルギーを分けてもらえたたらと思っています。



### パティスリーメッスナー

藤田 雄佑 さん

大館市で地域おこし協力隊をしながら、今年7月、洋菓子製造販売店として起業しました。このフェスタには、過去2回ほど一般参加していて、横の繋がりを作りながら「秋田で起業する」ということを学び、起業の準備をしてきました。

今日販売しているチョコレートは、ラズベリー、塩、ほおずき、枝豆など、協力隊の活動を通して出会った各地の食材を使用しています。まずは、こういった場を通じて、広く認知していただけるよう力を入れていきたいと思っています。



### あたまサロン 金星と月

筒井 真由美 さん

2018年に秋田市で起業して5年目になります。当サロンでは、ヘッドマッサージのほか、マイクロスコープを使って頭皮診断をしたり、水素水で頭皮洗浄する機械を導入して、薄毛、白髪などの毛髪の悩みにも応えながら、「顔のフレーム」ともいえる毛髪をより良い状態にしていきます。これまで女性限定のサロンとしてやってきましたが、最近は月2回ほどメンズデーを設けています。男女問わず、心と体を癒しながら、綺麗になっていただきたいと考えています。



先輩起業家に学ぶ!

## 先輩起業家表彰



佐藤徹 県産業労働部長

秋田県は、「あきた起業家交流フェスタ2022」に併せて「先輩起業家表彰」を実施した。この表彰は、県内で起業を目指す方々の意識を高めることを目的として創設されたもので、今年で4回目の開催。今年度は、奥羽エース警備株式会社 代表取締役 田村健氏が表彰された。

平成29年に創業した同社では、社員が夢や目標を持って働くよう労働環境や社員教育の充実を図り、目覚ましい成長を遂げてきた。また、警備会社のノウハウを活かした小学校近辺での登校指導など、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいることなども高く評価された。

県の佐藤徹産業労働部長は「県では若者の県内定着、回帰を目指し、秋田で起業という選択肢を認識していただけるよう支援に取り組んでいます。これから起業を目指す皆様へは、先輩起業家の事例を参考に、新たな可能性に挑戦されることを心から期待している」と締めくくった。

## 受賞スピーチ



奥羽エース警備株式会社(大館市)  
代表取締役 田村 健 氏

弊社は5年前に起業し、現在、社員75名、営業所は5拠点までに成長させていただきました。警備の仕事は一人ができるものではなく、これまで付いてくれた社員たちがいるからこそ今があると思っています。

「きつい、つらい」というイメージがあり、人手を必要とする業界ですが、ここまで成長できたのは「社員第一主義」でやってきたから。やる気のある社員がいることこそが、お客様から評価いただける仕事につながると考えています。

これからも安全、安心、雇用の創出の部分で、少しでも地域の役に立てる企業となっていけたらと思っています。



左:妹尾明理事長 中央:奥羽エース警備(株) 田村健氏 右:佐藤徹産業労働部長